

備前市事務事業評価シート

事業の概要		事業開始年度	平成25年	根拠法令・例規等	備前市埋蔵文化財管理センター設置条例
総合計画	大項目	基本構想	02	自己実現政策「生涯学習、歴史、文化」	問担当課(室) 生涯学習課 職・氏名 係長 石井啓 電話 0869-64-1841 このシート作成に要した時間 2.5 時間
	中項目	基本計画	03	豊かな自然、歴史、文化の中で心豊かになるまち	
	小項目	施策	10	歴史文化の活用と伝統文化の継承	
事務事業名		03	備前市埋蔵文化財管理センター運営事業		

事業の目的		Plan
対象(誰・何に対して)	備前市の歴史・文化などに興味のある人すべて。	
目的(何のために)	発掘調査等により出土した文化財の整理・保管を行う。合わせて調査研究も行い、その成果の活用をはかる。	
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	地域遺跡に根差した企画展、ワークショップを展開し、地域の子供たちが気軽に来館できる資料館にしたい。	

事業の実績		Do	
目的を達成するため実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	備前市埋蔵文化財管理センター運営事業	「特集展陶工のグラフィティ」、「企画展中世古窯復元土窯」、「オリジナルキャラクター茶休を備前焼でつくる」、「My茶碗で一服!」など子ども向けワークショップなどを開催し、備前市の歴史・文化を広く紹介した。	◎

決算額	事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績	
	事業費	直接事業費	千円	3,586	4,779	6,747	
	必要人員	人件費	千円	0.30人	2,776	0.35人	
	事業費	費	千円	6,362	7,933	9,127	
	財源	国	支出金	千円	263	325	
		受	益者負担		54		
		繰	入金				
		市	債				
		その他(書籍・冊子売払収入、土地使料)		62		114	
	一	般財源		6,045	7,546	9,013	
受	益者負担比率	%	0.8%	-	-		
結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績		
結果指標	結果指標量	年間入館者数	361	894	1,312		
	対前年比	%	-	247.6%	146.8%		
	活動コスト	円	6,362,000	7,933,000	9,127,000		
	単位当たりコスト	円	17,623	8,874	6,957		

事業の成果		平成25年度事業				
年間入館者数	成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値
	目標値(A)			1,000	1,000	1,400
	実績値(B)	361	894	1,312	到達目標値	
達成率(B/A)	#DIV/0!	89.40%	131.20%			1,500
成果指標設定の考え方・式や説明						
地域の方々が気軽に来館し、郷土の歴史や遺跡などの文化にふれ、地域の魅力を再確認するため年間入館者数を設定した。						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い	
	必要性	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託合)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い	
市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNP0、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い		

進行年度(H25年度)の改革改善内容	
状況	拡充    現状継続    見直し    縮小    整理統合    休止    廃止・完了 ○
説明	今まで以上に地域の遺跡や埋蔵文化財に根差した企画展、やきものに親しむワークショップを積極的に展開し、地域の子供たちが気軽に来館できるセンターを目指している。

総合評価		総合評価
「陶工のグラフィティ」、「中世古窯復元」など埋蔵文化財ややきものに親しめる企画展を開催、子供向けのワークショップも実施した。全体の入館者数はロコミ効果もあり増加傾向で1,300名ほどとなっている。「備前市の歴史・文化・埋蔵文化財」に関して情報発信はできていないが、管理運営のコスト削減は限界である。		総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い

平成26年度の方向性・取組目標		Action				
方向性	拡充    現状継続    見直し    縮小    整理統合    休止    廃止・完了 ○					
取組目標	市内に複数ある文化施設の役割を明確化する。また、国庫補助事業等も活用し、センターの安定的運営をはかる。					

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標がある成果指標に留意しな